

研究集会「カントと 21 世紀の平和論」(仮) 発表・論文公募要領

日本カント協会では 2024 年度のカント生誕 300 年記念大会の二日目として、研究集会「カントと 21 世紀の永遠平和論」を開催します。この研究集会は一般研究発表とシンポジウムで構成されますが、その成果をできるだけ広く記念論文集としてまとめ、公刊する予定です。その一般研究発表を以下の要領で公募します。なお、研究集会の趣旨については「『カントと 21 世紀の平和論』趣意書」をご覧ください。

1. 応募資格：2023 年度の年会費を納入済みの日本カント協会会員。共著論文の場合は全員が資格を満たすこと。一人一件のみの応募とし、一人から複数の応募があった場合はいずれも受理しない。未発表のものに限る。
2. 主題：カント『永遠平和のために』を中心とする平和の哲学、広い意味で世界平和に関わる事柄（人権、人の尊厳、民主主義、差別、植民地主義、グローバル化、地球環境など）に関するカント哲学の視座からなされる哲学的考察。
3. 研究発表と論文提出の連動：研究集会で口頭発表された論文のみが記念論文集掲載の対象となる。
4. 応募希望者は 2023 年 3 月 31 日までに、執筆の意志があることを、論文のテーマと共に日本カント協会事務局に知らせること。

使用言語：原則として日本語。日本語で学術論文を書くことが困難な会員に限り、英語または独語での発表、執筆を認める。この場合、記念論文集には日本語に翻訳したものが掲載される。なお、翻訳に関する作業は日本カント協会が行う。

5. 研究発表：発表時間は質疑応答を含め 50 分（発表 35～40 分・質疑 10～15 分）とし、10 名程度を募集する。応募希望者は、以下の要領で執筆した論文の完成原稿を、日本カント協会事務局宛に電子メールに添付ファイルで送付のこと（受領通知をもって受領が成立）。電子メールの件名を「2024 年研究集会発表（氏名〇〇）」とすること。2024 年 3 月 31 日必着とする。
6. 研究論文：以下の執筆要領に従って執筆し、投稿のこと。
 - (1) 字数（日本語論文）：16,000 字以内（題目・注・参考文献表等すべてを含める）。
語数（英独語論文）：6000words 以内（題目・注・参考文献表等すべてを含める）。
 - (2) 様式：論文は原則として WORD 形式の書式による電子原稿とし、日本カント協会事務局宛の電子メールに添付ファイルで送付のこと。
 - ・論文にはすべて日本語（800 字以内）および欧文（300 語程度）の概要を、本文と別のファイルとして添付する。

- ・ 書式は、A4 版・横書きとし、注は脚注とする。
 - ・ 題目・本文・注のフォントはすべて同じもの(日本語論文と概要の場合は原則として明朝体 11ポイント、傍点・ルビ・太字可)とし、欧字(太字・ゲシュペルト・イタリック可)は半角とする。
7. 研究倫理：投稿に当たっては日本カント協会の「著作権規程」「研究発表に係る倫理規程」「倫理規程」「多重投稿に関する日本カント協会の見解」を確認のこと。
8. 採用された応募者には研究集会の事前・事後の研究会やワークショップへの参加が要請されることがある。要請に応えなくても採用を取り消されることはないが、事情の許す限り参加してもらいたい。
9. その他：採用された応募者が大学院在学中または非常勤職にある場合、研究集会およびその後に行われる研究会やワークショップに参加するための交通費や宿泊費の一部が支給されることがある。該当する場合、日本カント協会事務局に申し出られたい。